WLI-U2-KG54LT

XLink Kai 用 USB 無線子機

XLink Kai 設定ガイド

パッケージ内容

本製品には次のものが入っています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■本製品

■ USB 延長ケーブル

■エアナビゲータ CD

■ WLI-U2-KG54LT　XLink Kai 設定ガイド (本書)

■無線親機と通信するには

■安全にお使いいただくために必ずお守りください

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

電波に関する注意

● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。

● 次の場所では、本製品を使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz 付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）

● 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
・本製品を分解／改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと

● 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局（免許を要する無線局）
②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

● 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS 方式 /OFDM 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

はじめに

本書は、Windows XP/2000 パソコンで XLink Kai を使用するための設定や手順を説明しています。
本製品を使って無線親機と通信するには、別紙「無線親機と通信するには」を参照して、本製品のセットアップをおこなってください。

XLink Kai とは

XLink Kai は、インターネットに接続したパソコンを通じて、PSP® (PlayStation® Portable) などのゲーム機で世界中の人々と対戦や協力プレイなどができるシステムです。

※ 弊社では、XLink Kai の動作確認は、Windows XP にておこなっておりますが、XLink Kai に関するサポートは承っておりません。
※ XLink Kai を使用するには、すでに有線接続でインターネットに接続済みのパソコン１台が必ず必要となります。
※ 本製品を XLink Kai でご使用の場合、AOSS 機能を使った無線接続には対応しておりません。
※ 本情報は、XLink Kai の設定をおこなうための参考としてお読みください。PSP® などのゲーム機の設定方法を含む、XLink Kai ソフトウェアの設定方法や仕様に関するご質問について、弊社ではお答えすることはできません。XLink Kai に関する情報は、XLink Kai のホームページ (http://www.teamxlink.co.uk/) をご参照ください。

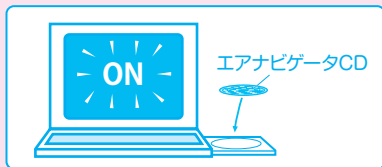
セットアップしよう

本製品のセットアップ

次の手順にしたがって、本製品をセットアップしてください。

※本書では、Windows XP の画面を使って説明します。

※本製品をセットアップする前に、パソコンがインターネットに接続されていることを確認してください。

1 お使いのパソコンでインターネットに接続できることを確認します。

2 本製品に付属のエアナビゲータ CD をパソコンにセットします。

[オプション]をクリックします。

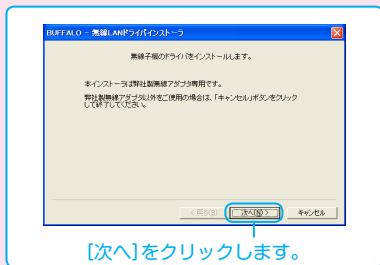
[オプション]をクリックします。

[上級者向けインストール] をクリックします。

[上級者向けインストール]をクリックします。

5

「エアステーション無線子機ドライバ」と「クライアントマネージャ3」クリックしてチェックマークを付け、[インストール開始]をクリックします。

6

「無線子機のドライバをインストールします。」と表示されますので、[次へ]をクリックします。

BUFFALO − 無線LANドライバインストーラ

次の使用許諾契約をお読みください。
インストールするドライバには、Microsoft社の認証を受けていないドライバが含まれていますが、弊社で動作検証を行っています。

ソフトウェア使用許諾契約 と 安全のために

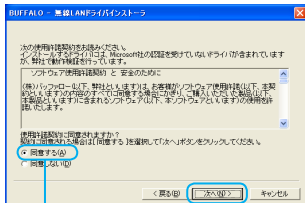
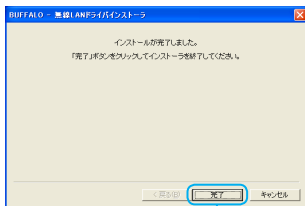
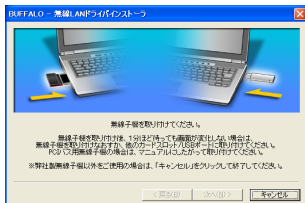
(株)バッファロー(以下、弊社といいます)は、お客様がソフトウェア使用許諾(以下、本契約といいます)の内容のすべてに同意する場合にかぎり、ご購入いただいた製品(以下、本製品といいます)に含まれるソフトウェア(以下、本ソフトウェアといいます)の使用を許諾いたします。

使用許諾契約に同意されますか？
契約に同意される場合は[同意する]を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。

同意する(A)
同意しない(D)

< 戻る(B)　次へ(N) >　キャンセル

クリックします。

7

「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認し、同意できる場合は「同意する」を選択して［次へ］をクリックします。

8

「無線子機を取り付けてください。」と表示されますので、本製品のキャップを外してパソコンに取り付けます。取り付けると、ドライバのインストールが始まります。

[完了]をクリックします。

9

「インストールが完了しました」と表示されますので、［完了］をクリックします。

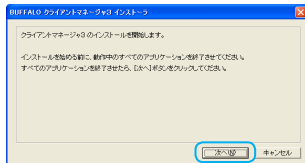
BUFFALO クライアントマネージャ3 インストーラ

クライアントマネージャ3 のインストールを開始します。

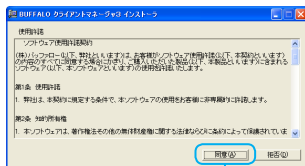
インストールを始める前に、動作中のすべてのアプリケーションを終了させてください。
すべてのアプリケーションを終了させたら、[次へ]ボタンをクリックしてください。

次へ(N) キャンセル

[次へ]をクリックします。

10

しばらくすると、「クライアントマネージャ３のインストールを開始します」と表示されますので、［次へ］をクリックします。

[同意]をクリックします。

11

「ソフトウェア使用許諾契約」画面が表示されたら、内容を確認し、同意できる場合は［同意］をクリックします。

[次へ]をクリックします。

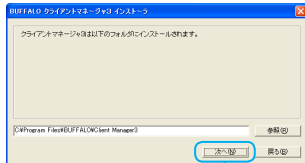
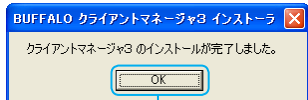
12

クライアントマネージャ３のインストール先を確認し、［次へ］をクリックします。

13

BUFFALO クライアントマネージャ3 インストーラ

クライアントマネージャ3 のインストールが完了しました。

OK

[OK]をクリックします。

「クライアントマネージャ 3 のインストールが完了しました」と表示されますので、[OK]をクリックします。

14

[戻る]をクリックします。

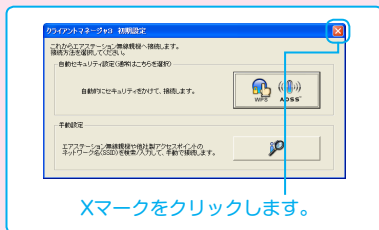
[戻る] をクリックします。

15

画面右上の X マークをクリックして画面を閉じます。

16

Xマークをクリックします。

「クライアントマネージャ３初期設定」画面が表示されますので、画面右上の×マークをクリックして画面を閉じます。

以上で本製品のセットアップは完了です。

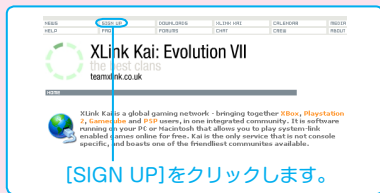
XLink Kai をセットアップしよう

ユーザ登録とソフトウェアの取得

本製品のセットアップが完了したら、XLink Kai の利用に必要なアカウント、パスワード、ソフトウェアを取得します。次の手順にしたがって、XLink Kai のユーザ登録をおこなってください。

※ XLink Kai アカウントの取得には、メールアドレスが必要です。
※ Hotmail などの一部のフリーメールアドレスを使用すると、アカウントが取得できないことがありますので、ご注意ください。

1

Internet Explorer を起動し、XLink Kai のホームページ（http://www.teamxlink.co.uk/）にアクセスします。

[SIGN UP]をクリックします。

画面上部の［SIGN UP］をクリックします。

＊マークのついている部分を入力します。入力内容については、以下の通りです。

XTag (Username)：

XLink Kai で利用するユーザ名を入力します。

Password：

XLink Kai にログインするためのパスワードを設定します。

Confirm Password：

確認のため、上記で入力したパスワードを再入力します。

Email Address：

E メールアドレスを入力します。

※ Hotmail などの一部のフリーメールアドレスを使用すると、登録が完了できない場合がありますのでご注意ください。

Location：

［Japan］を選択します。

Age：

年齢を選択します。

Upload Bandwidth (kbps)：

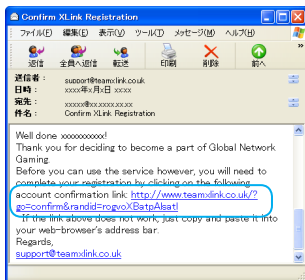
ネットワーク回線の上り速度を分かる範囲で入力します。

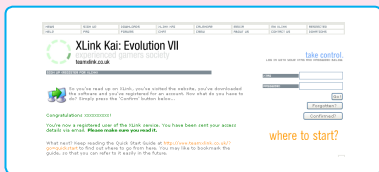
以降、＊印のない項目については、任意で入力してください。入力が終わりましたら、画面下部にある［Submit］をクリックしてください。

[OK]をクリックします。

4

「Are you sure you want to submit your registration?」と表示されたら、［OK］をクリックします。

5

手順３で入力したＥメールアドレス宛にメールが届きますので、そのメールに記載されているアドレスにアクセスしてください。

6

XLink Kai のホームページが表示され、登録が完了します。

7

画面上部の［DOWNLOADS］をクリックします。

8

メニューより「Windows XP/2000/Vista」を選択し、［Download］をクリックし、XLink Kai ソフトウェアをダウンロードします。

以上でユーザ登録とソフトウェアの取得は完了です。

XLink Kai ソフトウェアのインストールと設定

XLink Kai ソフトウェアをダウンロードしたら、以下の手順でインストールし、設定をおこないます。

1

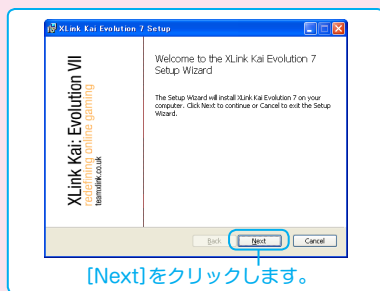
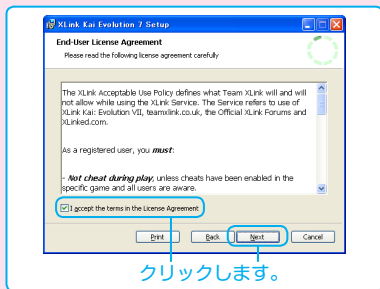
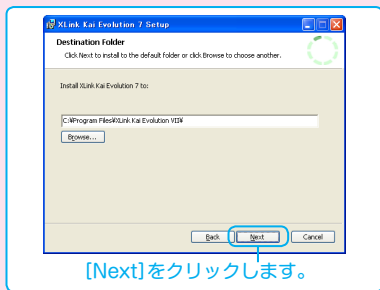
ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

2

セキュリティの警告画面が表示されたら、［実行］をクリックします。

3

［Next］をクリックします。

4

使用許諾契約の内容を確認し、同意できる場合は、「I accept the terms in the License Agreement」をチェックして[Next]をクリックします。

クリックします。

インストール先を確認し、[Next]をクリックします。

[Next]をクリックします。

[Install]をクリックします。
インストールが始まります。

[Install]をクリックします。

[Finish]をクリックします。

[Finish]をクリックします。

8

[スタート] － [(すべての) プログラム] － [XLink Kai Evolution Ⅶ] － [Start Kai Config] を選択します。

[ブロックを解除する]をクリックします。

9

Windows ファイアウォールの警告画面が表示されたら、[ブロックを解除する] を選択します。

XLink Kai Evolution VII Configuration Tool
UI: Default / Java
Default Profiles: Select a profile, the template will be applied over your settings. / Select a profile..
Configuration Items
Kai Port: 30000
Kai Deep Port: 30000
Enable PAT / Launch UI / Launch Engine / XBox Homebrew / Follow PSP SSID
Network Adapter: BUFFALO WLI-U2-KG54L Wirel
Show dangerous NICs
Default XTag (Username): xxxxxxxxxx
Default Password: ******* Auto Login
Close Engine After: Loss of UI
Accept UI Connections From: Any IP Address
Help / Wireless / OK

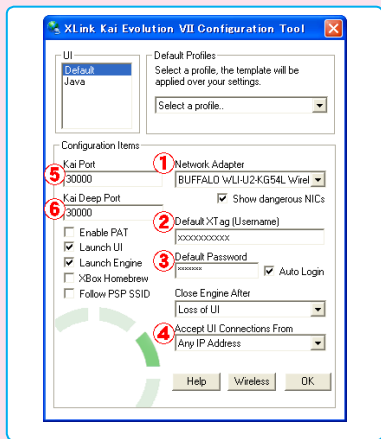
10

「Show dangerous NICs」にチェックマークを付けます。

11

「You must restart kaiConfig to apply this change」と表示され、[OK]をクリックすると、いったん設定が終了します。

12

再度、[スタート] − [(すべての) プログラム] − [XLink Kai Evolution Ⅶ] − [Start Kai Config] を選択します。

13

以下の項目を設定します。

① Network Adapter：

「BUFFALO WLI-U2-KG54L Wireless」を選択します。

② Default XTag (Username)：

P11 で登録した XTag を入力します。

③ Default Password：

P11で登録したPasswordを入力し､｢Auto Login｣にチェックマークをつけます。

④ Accept UI Connections From：
「Any IP Address」を選択します。

⑤ Kai Port：
「30000」と入力します。

⑥ Kai Deep Port：
「30000」と入力します。

設定が終わりましたら、［OK］をクリックします。

以上で XLink Kai ソフトウェアのインストールと設定は完了です。

PSP® の設定を変更しよう

PSP® の設定変更

次の手順にしたがって、PSP® の設定を変更してください。

1. PSP® の本体にあるワイヤレス LAN スイッチを ON にします。

2. PSP® の設定画面を表示して、「ネットワーク設定」を選択し、○ボタンを押します。

※ PSP® の設定画面を表示する手順は、PSP® の取扱説明書をご参照ください。

3. 「アドホックモード」を選択し、○ボタンを押します。

4. 無線チャンネルに「自動」を選択し、右ボタンを押し、○ボタンを押します。

以上で PSP® の設定変更は完了です。

PSP® のゲームの起動

1. PSP® の設定を変更したら、ゲームソフトをセットし、ゲームを起動します。

2. アドホックモード※でゲームを始めます。

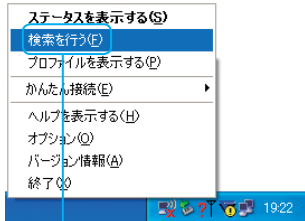
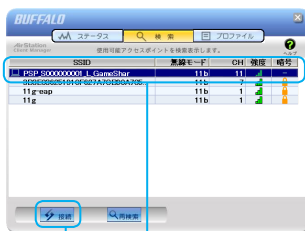
※「ゲーム部屋を作る」、「ゲームに参加する」、「レースを開催する」、「オンライン集会所」などゲームによって名称が異なります。

通信を始めよう

本製品との接続

次の手順にしたがって、本製品と PSP® を無線で接続します。

[検索を行う]をクリックします。

1

タスクトレイの ?Ｙ を右クリックし、[検索を行う] をクリックします。

クリックします。

2

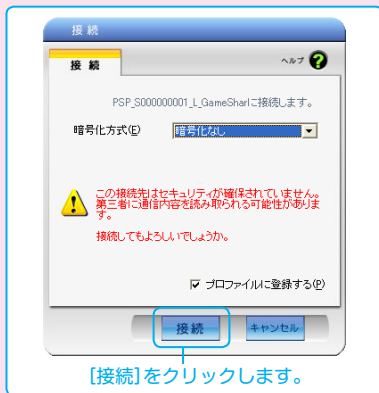
「PSP_xxxxxx」を選択し、[接続] をクリックします。

※「PSP_xxxxxx」が表示されていない場合は、[再検索] をクリックしてください。

3

［接続］をクリックします。

[接続]をクリックします。

4

「IP アドレス取得中」と表示され、しばらくすると、そのメッセージが消えます。メッセージが消えたら、画面に「接続」と表示されていることを確認します。

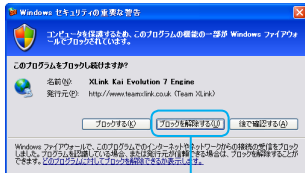
[接続]と表示されます。

XLink Kai の起動

XLink Kai を起動し、ゲームに参加します。

1

[スタート] ー [(すべての) プログラム] ー [XLink Kai Evolution Ⅶ] ー [Start Kai] を選択します。

2

[ブロックを解除する]をクリックします。

Windows ファイアウォールの警告画面が表示されたら、[ブロックを解除する] を選択します。

3

アイコンをクリックします。

虫眼鏡のアイコン をクリックします。

プログラムアイコン をクリックします。

アイコンをクリックします。

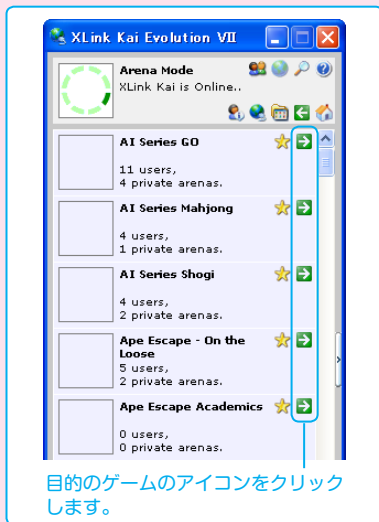
地球のアイコン をクリックします。

アイコンをクリックします。

アイコンをクリックします。

PSP® の横の矢印 ➡ をクリックします。

目的のゲームのアイコンをクリックします。

7

目的のゲームの横の矢印 をクリックし、ゲームに参加します。

以上で接続は完了です。

困ったときは

本製品のセットアップやゲーム機との通信で困ったときは、次の項目を確認してください。

症状	対策
本製品のドライバがインストールできない	1.付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」－「ドライバの削除」を実行して、本製品のドライバを削除します。 2.本製品をパソコンから取り外して、パソコンを再起動します。 3.再度、「セットアップしよう」(P3)を参照して、セットアップをおこないます。
	コンピュータの管理者権限のあるユーザ(Administratorなど)でログインしてください。 ※ Windows XPで登録したユーザは、制限付きアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。

症状	対策
ゲーム機と無線接続できない	本製品を取り付けているパソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していただくか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトの設定に関しては、ソフトウェアメーカにご確認ください。 ※ 弊社で確認済みのソフトについては、「セキュリティソフトを終了させるには」(P31)に、終了させる手順が記載されています。参考にしてください。(情報は、2007年12月現在のものです)
	ゲーム機を見通しの悪いところで使用すると、電波が届きにくくなることがあります。ゲーム機を見通しの良いところで使用してください。
	同梱のUSB延長ケーブルを使って、本製品を見通しの良いところに設置してください。

症状	対策
ゲーム機と無線接続できない	タスクトレイのワイヤレスネットワーク接続の状態を確認し、送信パケットと受信パケットが増えていることを確認します。
	お手持ちのブロードバンドルータの取扱説明書をご参照いただき、本製品を使用するパソコンに対してポート番号「30000」を開放する設定を行ってください。その際、プロトコルは「UDP」を設定してください。

セキュリティソフトを終了させるには

本製品とゲーム機を無線で接続するときは、セキュリティソフトなどのファイアウォール機能を無効にする必要があります。次の手順で、ファイアウォール機能を無効にするか、一時終了させてください。

例１：ウイルスバスター 2008 のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター 2008 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効 / 無効を変更するには以下の手順を実行します。

! 重要

「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。ゲームを終了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

＜操作手順＞

1 ［スタート］－［（すべての）プログラム］－［ウイルスバスター 2008］－［ウイルスバスター 2008 を起動］を選択します。

2 メイン画面左側の［不正侵入対策 / ネットワーク管理］をクリックします。

3 「パーソナルファイアウォール」欄にある［有効］をクリックします。

※ファイアウォールを再度有効にするには、［無効］をクリックしてください。

4 ファイアウォール機能が「無効」に切り替わったことを確認し、画面右上の［×］をクリックします。

以上で操作は完了です。

例 2：Norton Internet Security 2008 のファイアウォールを無効にする

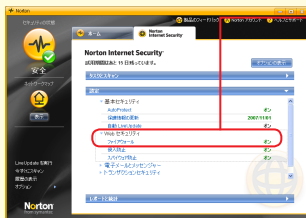
Norton Internet Security 2008 のファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にファイアウォール機能の有効 / 無効を変更するには、以下の手順を実行します。

！ 重要

ファイアウォールを有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。ゲームを終了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

＜操作手順＞

1 ［スタート］ － ［(すべての) プログラム］ － ［Norton Internet Security］ － ［Norton Internet Security］をクリックします。

2 画面中央の［設定］をクリックします。

[Web セキュリティ] – [ファイアウォール] の順にクリックします。

4

[オフにする] をクリックします。
ファイアウォール機能を無効にする時間（例：１時間）を選択し、[OK] をクリックします。

5

「ファイアウォールがオフになりました」と表示されたら、[×] をクリックし、画面を閉じます。

以上で操作は完了です。

※ファイアウォールを再度有効にするには、上記の手順４で設定した時間が経過するまで待つか、手順４の画面で［オンにする］をクリックしてください。

例 3：ウイルスセキュリティのファイアウォールを無効にする

ウイルスセキュリティのファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にファイアウォール機能の有効 / 無効を変更するには、以下の手順を実行します。

重要

ファイアウォールを有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。ゲームを終了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

＜操作手順＞

1. タスクトレイの アイコンを右クリックし、[設定とお知らせ］を選択します。
2. 画面左の［不正侵入を防ぐ］をクリックします。
3. [完全に開放］をクリックします。
4. 「ご確認」画面が表示されたら、[はい］をクリックします。
5. 画面右上の［×］をクリックし、画面を閉じます。

以上で操作は完了です。

※ファイアウォールを再度有効にするには、パソコンを再起動してください。

製品仕様

<table>
<tr><td rowspan="2">無 線 LAN インターフェース</td><td>準拠規格</td><td>ARIB STD-T66（小電力データ通信システム規格）
無線 LAN 標準プロトコル　IEEE802.11b/IEEE802.11g</td></tr>
<tr><td>通信方式</td><td>直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS 方式）（IEEE802.11b 準拠）
直交周波数分割多重変調（OFDM 方式）　（IEEE802.11g 準拠）
半二重</td></tr>
<tr><td colspan="2">インターフェース</td><td>USB Revision 2.0 および 1.1 準拠</td></tr>
<tr><td colspan="2">対応パソコン（*1*2*3）</td><td>USB2.0 または 1.1 規格準拠の USB ポート（タイプ A）を搭載した DOS/V 機（OADG 仕様）</td></tr>
<tr><td colspan="2">対応 OS（*4*5）</td><td>Windows Vista（32bit）/XP/2000</td></tr>
<tr><td colspan="2">送信周波数範囲</td><td>2412 ～ 2472MHz（中心周波数：1 ～ 13 チャンネル）</td></tr>
<tr><td colspan="2">データ転送速度</td><td>54/48/36/24/18/12/9/6Mbps（IEEE802.11g）
11/5.5/2/1Mbps　（IEEE802.11b）</td></tr>
<tr><td colspan="2">セキュリティ</td><td>WPA/WPA2-PSK（TKIP/AES）、WEP（128/64bit）</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源電圧</td><td>5V（USB ポートより給電）</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力 / 消費電流</td><td>最大 1800mW　最大 340mA</td></tr>
<tr><td colspan="2">動作環境</td><td>温度：0 ～ 40℃　湿度：20 ～ 80%（結露なきこと）</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法 / 重量</td><td>25mm（W）× 89mm（D）× 11mm（H）　/ 20g</td></tr>
</table>

*1 デュアルプロセッサ搭載機種には対応していません。

*2 USB ハブおよび USB2.0 インターフェースボードには対応していません。パソコンに直接接続してください。

*3 USB1.1 のみに対応した USB ポートに接続した場合、無線での通信速度は USB1.1 の転送速度（12Mbps）未満となります。

*4 スタンバイ / 休止状態には対応していません。

*5 Windows Vista での、XLink Kai の使用には対応しておりません。

■ 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
■ “プレイステーション”および“PSP”は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
■ BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。
■ AirStation™、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは記載していません。
■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・ 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・ 一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品をいったん取り外してください。本製品を取り外すことにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

・パソコンと、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

XLink Kai 設定ガイド
2008 年 1 月 9 日発行
株式会社バッファロー

35005835 ver.03 3-01 C10-012